キャラクター名
シガーヌ・E・ウィーバー

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー サラマンダー	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	教師
オプショナル		年齢	47	性別	女性
覚醒	憤怒	衝動	殺戮	初期侵食率	35 %
出自	親の理解	経験	古強者	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	0	0	0	1		1
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	32
行動値	3
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：高等教育をやりなおした	4		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター	白兵	5r+5	0	1		GM裁定/Atで装備

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ローラーブーツ	7	0	-1	-1	GM裁定で常に装備状態可/Stで使用/ｼｰﾝ中戦闘移動距離+5/ｼｰﾝ1回

合計装甲：	0	合計回避：	-1

所持品	
携帯電話	
自分スタイルの戦闘服	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
生還者	P	N		
頭が長く尻尾がある尖った生命体	P	N 恐怖		
謎の狩猟民族型異星生命体	P ○親近感	N 恐怖		
霧谷　雄吾	P 尊敬	N 食傷		
炎谷 祐司(PC1)：昇華	P 憧憬	N 不快感		
月原朝芽：昇華	P 好奇心	N 憐憫		
エージェントリーダー：昇華	P フリー素材	N ○ハゲ		

最大財産P: 8	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：ｻﾗﾏﾝﾀﾞｰ	3	2	Mj	-	-	-	-	
効果：	C値-3/<ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ>							
結合粉砕	3	4	Mj	-	-	対決	ピュア	
効果：	判定D+Lv/装甲無視/<ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ>							
炎の刃	1	2	Mj	武器	-	対決	-	
効果：	攻撃力+[Lv*2]/<白兵><射撃>							
氷熱の軍団	7	10	In	視界	シ(選)	自動	120%	
効果：	組合せ不可/R中対象の攻撃力+[Lv*4]/シナ1							
極死の地	1	6	Mj	視界	シ(選)	対決	殺戮、120%	
効果：	対象変更/HP3D点HP失う/シナ1/<シンドローム>							
シークレットトーク	★	-	At	至近	自身	自動	-	
効果：	オーヴァードのみに聞こえる声							
不燃体	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	熱に強くなる							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

長くUGNに身を置いている女性エージェント
レネゲイドとの付き合いも長く、浸食率が危険域になっても何度も衝動を押さえ込み生還している
180cmの長身と鍛えられ締まった肉体が威圧的な女性、殴る際のシャウトが濁点混じりに聞こえることとナックルダスターが主武装というたくましい戦闘スタイル
ウェーブがかったボリュームのある髪型をしている
柔和な態度を取ることも得意ではあるが力強い目線と体格、声から相手を萎縮させることが多々ある
服装も普段はダウンベストの下にシャツ、ズボンという動きやすさを重視した格好を好む
男らしい
彼女の熱気は回りの者たちを鼓舞し、周りの者達の力の限界を引き上げる力を持つ
自身もその熱気により力を増すアツい女、男らしい
炎をバックにナックルダスターをはめた拳を硬く握り、敵をまっすぐに見つめて歩み寄り、鉄拳を見舞う様は紛うことなき戦士(おんな)

南極にFHの動きがあると聞いたシガーヌは南極の地下深くにレネゲイド反応と巨大な謎の建造物を発見する
しかしそこは謎の異星生命体が狩りを行うための作られた狩場だった
狩りの対象は頭部が長く他の種族を喰らうためだけに活動する生命体
統率された生命体は本来狩る側の異星人を次々に捕食しシガーヌもエージェントを次々に殺害される
言葉の通じない異星人とシガーヌだったが自分達に近しいものであると感じ、このキルゾーンから生存するために協力
生命体の女王を殺し地上に帰還することに成功した
そして異星人は母船に帰る間際、シガーヌを一人の戦士として認めこの星を去った